

あいさつ

校長 鎌田 博志

『松の緑の色深き 山のふもとに青梅の 古きゆかりを 名に負いて 我が
学び舎は そそりたつ』と校歌に歌われているように、青梅駅に降り立つと、永
山の緑を背景に五段のついでの上にそそりたつ第一小学校の校舎が目に入って
きます。

明治6年(1873年)に青梅市立第一小学校の前身である青梅学舎が開校し
て以来、今日まで長い年月をかけて多くの人々の力によって第一小学校の歴史
と伝統が培われてきました。

私たちは、この青梅市立第一小学校を作り上げてきた先人の願いや思いを大
切にするとともに、本校の校訓である『強く 正しく みんな仲よく』を基本理
念として、明るく、素直で、元気な子供たち一人一人の夢や希望、可能性を大切
にし、守り育てていくことが使命であると考えています。そして子供たち一人一
人が自分の力を十分に発揮するとともに、しっかりと生きる力を身につけられ
るよう全教職員が一丸となり力を尽くしてまいります。

これからも皆様の一層の御理解と御支援を賜りたくよろしくお願い申し上げ
ます。

青梅市立第一小学校 校訓

「強く」

「正しく」

「みんな仲良く」



(マツ)



(イチョウ)



(ケヤキ)